

中型高周波電流用・PC板／パネル取付両用 CT —50Hz ~ 500kHz—



型式 **CTL-12-S30-2.5Z** RoHS10 対応品

〔特長〕

- 中型・高周波帯域のCT（電流トランス）。
- 最高500kHz・200Aまでの電流を非接触で検出でき電流線に対してほとんど負荷にならない。（注：備考）
- インバータ・電磁調理器・高周波スイッチング電源などの高周波電流の検出・制御に応用可能。

交流電流センサ

〔外形図〕

〔出力電圧特性〕

〔仕様〕 Ta=25°C

型 式	CTL-12-S30-2.5Z
適用電流	0.01 ~ 200Arms (10kHz)、 $R_L=10\Omega$
最大許容電流	200Arms連続 (50Hz ~ 100kHz 正弦波、 $R_L=10\Omega$)
周波数特性	50Hz ~ 500kHz ($I_o=1A$, $R_L=10\Omega$) ($R_L=10\Omega$ 時の低周波は低電流域でも飽和する為ご注意下さい)
出力特性	出力電圧特性図参照
直線性	±1% FS
二次巻数 (n)	250±2ターン
二次巻線抵抗	1.4Ω (参考値)
耐電圧	AC2000V(50 / 60Hz)、1min(貫通穴-出力端子-括間)
絶縁抵抗	DC500V、 $\geq 100M\Omega$ (貫通穴-出力端子-括間)
使用条件	-20°C ~ +75°C、 $\leq 80\%$ RH、結露のないこと
保存条件	-30°C ~ +90°C、 $\leq 80\%$ RH、結露のないこと
構造	PBT樹脂ケース、エポキシ片面充填封止
出力端子	$\phi 2.36 \times 9\text{mm}$ (丸ピン)。錫メッキ付
ネジ締めトルク	0.3N・m
質 量	約52g

〔周波数特性〕

備考

- (1) 高周波アプリケーションでは、小型 CT でも二次側には、大電力が発生します。
- (2) 特に二次側開放では、焼損に至りますので、十分な安全対策を考慮してください。
- (3) 高周波大電流では、コアロスによる発熱を低減させるため、二次側の負荷抵抗は極力低い値を使用することを、お奨めします。
- (4) 大電流でご使用の場合は、周波数により最大許容電流をディレーティングする必要がありますのでご相談ください。